

## 第6回水道事業審議会会議録（要旨）

期 日 平成23年11月24日（水）午前10時00～

場 所 市役所榛原庁舎5階庁議室

出席者 審議委員12名（欠席 加藤委員）

市：市長 建設部長 水道課（課長・西下・不知・福代・渥美）

コンサル：大場上下水道設計㈱1名

### □ 開 会

### □ 会長挨拶

本日はお忙しい中、第6回目の審議会にご参集いただき感謝する。思い出すと第1回目の審議会は、忘れもしない3.11の東日本大震災の数日後であった。

以降、慎重な審議をいただき、委員の皆さまの多大なる尽力をいただく中で、本日、西原市長の諮問に答える答申書を取りまとめることができた。改めて皆様方のご協力・ご尽力に感謝申し上げ挨拶とさせていただきます。

### □ 答 申（事務局で答申書読み上げ後）

### □ 市長挨拶

委員の皆様には、長い間熱心にご審議をいただき心から感謝申し上げます。

答申は、運営経費の節減をはじめ企業努力を重ねることを前提に10%を超える料金の値上げが必要であるという内容である。

市としても、皆様からのご指摘の内容が本当にそのとおりだと考えている。今後、水道事業の健全化と将来にわたって安全で安心な水道水が供給できるように努力をしてみたい。

付帯意見では、できるだけ市民の皆さんに影響のないようにということである。支出で大きなウェイトを占めるのが受水費であり、先日も県の企業局長に市としての要望を提出し、県へもこういう状況を勘案してほしいということを強く要望した。

水道料金の改定については、生活に最も密接したライフラインの値上げとなるが、介護保険料や国保、国のほうでは消費税の増税ということで、今後は値上げのラッシュが予定されている。

市民の皆様には、大変なご負担になるが、値上げの必要性を十分に理解していただくため、できる限りの広報活動を行っていきたい。また、議会の皆様のご了解をいただいて、料金改定の手続きを進めていきたいと考えている。

委員の皆様には、佐藤会長を中心に9ヶ月間で6回の審議会を開催という大変ハードなスケジュールの中で集中的に審議をしていただき、答申をまとめていただいたことにあらためて感謝申し上げお礼のあいさつとさせていただきます。

#### □ 審議委員からのご意見、感想

##### 会 長

長いようで短かったが、この審議を通じて感じたことを話させていただく。

牧之原市の水道がそもそもどうなっているのか知らなかったが、静岡県内でも、特異な形態で5つの所から水が来ているということで改めて複雑な形態になっていると感じた。

基本的に命の水であるので、安全・安心であることが重要である。3.11以降は、一番重要なインフラということで、委員の皆様も認識されたと思う。

これから更に維持更新のコストがかかる時代になる。今回の値上げ幅が10%を超えるという内容で、市民の方に大変にご負担をかける内容の答申になったが、消費者代表の方をはじめ、なんとか審議会の合意形成が図られた。

今度は水道事業が持続的に安定した経営ができるように答申書に基づいた内容で、市民の皆様方の一人一人のご理解を頂いて実施に移されるようお願いしたい。

##### 副会長

この審議会に参加させて頂き有難かった。会長も言われたが、私も市民の一人でありながら、市の水道事業がこういう状態になっていたこと、旧相良町と旧榛原町の料金が統一されていなかったことは恥ずかしながら全く知らなかった。

今回、不均衡是正という意味では大変いい機会になったと思う。水は、われわれの生活や事業をやっていく上では大変重要なものであるし、普段、蛇口をひねれば簡単に出るので無駄な使い方が結構あると思う。

私たち一人一人が、水の大切さをもっともっと理解して広めていかないといけないと思うし、それと同時に市長の話にあったように、広報活動という点でもう少し一人一人の市民に水の大切さをわかりやすく伝える工夫も必要だと感じた。

今回は、値上げになるので、その点をしっかりと確認していく必要があるかなと思う。市の水道事業については、経費削減ということで努力されていると

思うが、今後も経費削減の努力をして、少しでも料金が上がらない仕組み作りをしていって頂きたいと思う。半年間位の皆様と関わりを持たらせていただき感謝する。

#### 委 員

3月までは審議される方にいたが、今回は審議する方の立場が変わり審議会に上手く協力できたか不安を感じている。

料金改定が11.88%ということになったが、社会状況が混沌とした中での公共料金の値上げは非常に困難な状況かと思う。

牧之原市の水道事業の経営状況から見ると、事務局としては、もう少し値上幅を上げたいところだったと思うが、このような答申が出たことで、経営も若干は好転すると思う。

しかし、経営努力を常に行ってもらって、効率的な経営の基に5年ごとに料金改定の見直しを行うということであるが、できる限り値上げ幅を縮小するような経営努力をお願いしたい。

#### 委 員

私も相良と榛原の水道料金が別々であったということの認識不足があった。

今回いろいろと議論していく中で感じたことは、値上げの11.88%引き上げについて、3名の女性委員の皆様がそれくらいだったらというご意見を頂いたことで、家庭を守る女性の意見が尊重されたと思っている。

また、付帯意見として減収分は一般会計から補てんする方向で調整をと書いてあるが、大変であると思うが、職員の皆さんには経費節減に極力取り組んで頂いて、なるべく一般会計からの補てんはないような方向で進んで頂きたい。

#### 委 員

今まで皆さんの話を聞いて水の大切さを感じた。改定料金については、私どもが間に入っていることで、消費者からは何で決めたのかという話があるかと思う。

今後、節電や節水がさらに進んでいくのではないかという気がしている。生活の中で料金が上がるとなると、節水にすることになるし、それがどういう風な影響になってくるかはわからないが、電気と同じようになるのではないだろうかということと、自然水をこれから生活の中にいろいろな形で取り入れていくのではないかと思う。こういう形で料金の値上げになれば、是非災害に強い対策をとっていただき、いざという時に水が止まらないようにしていただきたい。

## 委員

会長さんや事務局の皆さん本当にご苦労様でした。私ども企業からしてみると値上げには非常に敏感で、11.88%では「こんな!？」という感覚があったが、この地域にお世話になるという意味からもご協力をさせて頂いて、皆様といっしょにやっていきたいということで賛同の意見を述べさせて頂いた。

ただ、11.88%の値上げをするからには、どうして値上げするのか、この後どのようにサービスが良くなるかということ、市民の皆さんへPRしていくことが大事だと思う。6ヶ月間であったが良い勉強をさせて頂いた。

## 委員

私自身もこういう場に参加できて大変に勉強になった。今の私たちの製造業の置かれている立場は非常に厳しい。地震のこともあるし、タイの洪水の件についても徐々に影響が出てきているという中で、国内で製造業を営んでいく上で非常に難しい状況になっている。

製造を行っていく上では、電気と同じように水も大事である。仮に水がストップしたら、我々24時間稼働している生産がストップしてしまうということで、その損失も取り返せないような状況にある。皆様の話にもあるように安定した水を供給して頂けるようにこれからも努めていきたい。

## 委員

私は仕事から、このように答申書が提出できたということは非常にうれしく思う。これも審議会の皆様の貴重なご意見の成果だと思う。改定案では、5年間は利益が出るということになっているが利益が持続できることを希望する。

## 委員

それぞれの代表委員が長い間ご出席いただいて、改定案に同意してくれたことは本当にうれしく思う。一番心に残ったことは女性委員の皆様方が同意してくれたことで本当に有難いと思う。

## 委員

この審議会に参加し、自分が今までのうのうと、何の考えもなしに暮らしていたことがよくわかった。何の事業でも大変だが、やはり水は命の源であるので、とにかく水のことだけはしっかり考えて頂きたい。私たちも水を大切に、他の人たちにも料金の値上がりは、こういうことだよということを一生涯命伝えていきたいと思う。水道を担当している皆さんにも無駄の無いようにしっかりとした経営をして頂き、市民に負担のならないようにして頂きたい。

## 委員

検針票が来ると、ご近所の奥様方と「水道料って高いよねえ。」「どうしてこんなに高いのかねえ。使いすぎなのかねえ。」という話をしながら、反面では、先日の台風の時にも「水道が止まらなくてよかったねえ。」という声もあった。

今回、私自身も企業努力によって経営コストの削減に非常に努めて頂いていることを知った。水道事業に何の知識もない主婦であるが、消費者としてこのような重要な水道料金の見直しに取り組み、水道事業審議会に参加させていただいたことに本当に感謝している。

これはお願いであるが、水道事業にもっと関心を持ってもらうため、主婦のみなさんへ、水が大切であることやどうして水道料金がこれだけ値上げをしなければならないかということを広報でわかりやすい形でお知らせ頂きたいと思う。

また、5年の間に料金改定がなされないように、5年後の見直しの際には大幅な料金改定を避けていただくよう消費者としてお願いします。

## 委員

この会に参加させていただき、水道の仕組みや財政の状況を知ることができた。今まで何も知らなかったが、緊張感を持ちながらも良い勉強をさせていただいた。

長い間、大変お世話になった。

## 市長

私も水道の仕事していたことからこう思う。ペットボトル1本が150円とかするが、今度値上げの500円、700円は4～5本分になる。ペットボトルの水をやめて、このおいしい水道水を飲んでいただければ何も家庭的には変わらない。何々ウォーターとか宣伝をやっているが、水道水もおいしさでは負けていない。

皆さんが水道水をもっと利用してくれれば家計がもっと助かるはずである。そのPRが非常に重要であると考えている。

値上がりになると言うが、1t、2tの量を節水するのは大変であるが、ちょっと生活を変えてみて、月にペットボトル4本を水道水に変えて、水道水を使ってお茶を急須で飲めば安くなるということもPRして、牧之原市はそうやって水道料金の値上げを市民にご理解いただければ良いと思う。

## 事務局

佐藤会長をはじめ、委員の皆様には貴重なご意見をいただき有難く思う。水道事業者としても只今の意見を真摯に受け止め、今後一層の経営努力をしていく考えである。

事務局としても、審議会という組織による料金改定の審議は今回が初めてということで、行き届かない点が多々あったが、この場を借りてお詫びさせていただく。

## その他

今後の水道料金改定までのスケジュールについて説明  
第5回審議会会議録の確認

## 散 会